

ご存知ですか? 被災建築物応急危険度判定

地震で被災した建物について、余震で倒壊するなどの危険性があるかどうかを判定して表示を行うものです。大きな地震が起きた場合に、被災者がそのまま家にいるのか、避難所に避難した方がいいのかなどを判断するために、救命・救急・消防活動と並行してできるだけ速やかに応急危険度判定を行う必要があります。

▼判定結果は3種類のステッカー(A3サイズ)を建物の出入口などに貼り付けて表示します。

緑

調査済

この建物は使用可能です

黄

要注意

この建物に立ち入る場合は十分に注意してください

赤

危険

この建物に立ち入ることは危険です

地震発生後の建物の判定には次のようなものもあります。また、造成された宅地に対しても災害時の応急対策として危険度を判定する制度があります。

- 被災度区分判定…建物の復旧対策を検討する目的で応急危険度判定後に建物の被災度を詳細に判定するもの
- 住家被害認定…「防災証明書」を発行する目的で被害程度を認定するもの
- 被災宅地危険度判定…地震や降雨等による宅地災害が広範囲に発生した後に、二次災害を防ぐ目的で被害の状況を把握して宅地の危険度を判定するもの

※降雨災害にも対応するところが建物の応急危険度判定と違います

問い合わせ/高知県土木部建築指導課 ☎088-823-9891

違反広告物の一斉除却

9月1日から10日までには「屋外広告物適正化旬間」です。この間、屋外広告物のルールを知っていただくための普及啓発活動を行うとともに、9月7日(木)には、電柱や信号機、道路標識、ガードレールなどに貼られた「はり紙」、「はり札」や「立て看板」など、条例に違反している屋外広告物の県内一斉除却・指導の作業を行います。

美しい街並みを維持するために、皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします。広告主および広告業者の皆様

9月定例議会の主な予定

- 開会 9月7日(木) 9:30~
- 一般質問 9月14日(木)・15日(金)・19日(火)
- 議案質疑・付託・委員会審査等 9月20日(水)・21日(木)
- 閉会 9月26日(火)

問 市議会事務局 ☎57-8513

■問い合わせ 高知県中央土木事務所 道路管理課 ☎088-863-2175

宝くじの助成金で衣装・太鼓を新調しました!

手結盆踊り保存会は、平成29年度ミニミニ助成事業により、手結盆踊りの衣装である浴衣・帯・袴天、そして太鼓を購入しました。

宝くじ 街に元気を。あなたに夢を。

OTHERS その他

保存会結成10年目となる節目に新調することができ、400年を超える伝統の手結盆踊りを地域一体となって伝えていく「カバー層盛り上がり」が実現します。

ミニミニ助成事業については、一般財団法人自治総合センターのホームページをご覧ください。

■ホームページ <http://www.jichi-sogo.jp/lottery/community>

■問い合わせ 市教育委員会生涯学習課

国民健康保険税 介護保険料 後期高齢者医療保険料 第3期の納期限は 10月2日(月)です。

期限内の納付をお願いします。

排水結果 (平成29年7月分)

市とルネサス セミコンダクタ マニュファクチャリング 株式会社 高知工場が締結している、公害防止協定書による工場の排水検査結果を報告します。

項目	単位	目標値	測定値			
排水量	m ³ /D	-	1,531	1,451	1,112	1,298
水温	℃	-	27.2	28.4	28.6	28.4
水素イオン	PH	5.8~8.6	6.8	7.2	7.5	7.4
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	20以下	2.9			
浮遊物質(SS)	"	25以下	1.0未満			
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	"	5以下	0.5未満			
銅含有量	"	1以下	0.01未満			
ふっ素およびその化合物	"	8以下	2.0			
シアン化合物	"	(1以下)	0.1未満			
鉛およびその化合物	"	0.1以下	0.002未満			
ヒ素およびその化合物	"	(0.1以下)	0.005未満			
クロム含有量	"	(2以下)	0.02未満			

※排水量、水温、水素イオン濃度は、第1~第4週の水曜日検査した数値です
※目標値とは、公害防止協定書による目標値です
※目標値()内は、国の基準です
※この水質検査は毎月行われています
結果については、紙面の都合上3カ月に一度掲載します

予約受付中! 申込みはお早めに。 2018年版 高知家手帳 (県民手帳)

今年の手帳にはご当地キャラがのってるよ! / ただ今、来年の高知家手帳(2018年版)の購入予約申し込みを受け付けています。暮らしやビジネスにぜひ活用ください。

◆内容/行政区画図、ダイアリー(行事予定表・日記)、資料(県内主要統計表・官庁関係資料・暮らしの各種資料)ほか

◆申し込み期限 9月15日(金)

◆申し込み 市役所企画財政課

◆価格
ポケット判 (9×14.5cm) **500円**
デスク判 (13×21cm) **750円**
※カバーの色はブルーです

台風災害に備えましょう

台風等の自然災害そのものを防ぐことはできませんが、一人一人の心掛けと行動によって被害を防止・軽減することは可能です。そのため、日ごろから台風に関する知識を持ち、台風発生時にはテレビやラジオで正しい情報を確認し、適切な行動が取れるようにしておきましょう。

◆台風が近づいたら…
・テレビ等で最新情報(台風)

の進路・大きさ・風の強さ等)を確認しましょう。

- ・非常持出品(懐中電灯・携帯ラジオ・救急医薬品・非常食等)を点検し、リュックサック等に準備しておきましょう。
- ・窓や雨戸をしっかりとし、施錠し、植木・アンテナ等は風に飛ばされないように補強するか、家の中に取り込んでおくようにしましょう。
- ・あらかじめ被害の予想される地域は、早めに家財道具を移動し、自らも安全な場所へ避難しておきましょう。

(香南地区地域安全協議会地域安全アドバイザー・長田麻紀 ☎55-0110)

秋の全国交通安全運動

ドライバーも歩行者も一人一人が気をつけて事故を起さず、事故に遭わないように交通安全意識を高めて行動しましょう。

■期間 9月21日(木)~30日(土)

■運動の重点

- ①子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止、
- ②夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止、
- ③全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底、
- ④飲酒運転の根絶

(南国警察署 香南警察庁舎 高齢者アドバイザー・岡崎由美 ☎55-0110)

市のうごき (H29.7.31現在) ()は昨年同月対比

- 人口/33,572人 (男/16,190人 女/17,382人)
- 世帯/14,667戸
- 出生/14人 ■死亡/36人
- 転入/123人 ■転出/121人
- 対前月人口比/20人減

7月の火災・救急出動件数

- 火災 1件(増減なし)
- 救急 138件(6件増)

ミン、ミン。

長かった地下生活から地上へ飛び立った蝉が10~20匹、庭の木にしがみつきながら元氣よく鳴いている。飼いが猫が縁側で香箱座りして蝉を眺めている。「今日もうるさいニャア…ちよっとだまらせようか」と思ったのか、もがく蝉を口にくわえながら得意げな顔で家の中へ。慌てた母が猫の口から取り出した蝉に謝って庭に逃がした。猫は「チツ」と。猫

がへびやらネズミやらモグラやらをお土産(?)に持ち帰るのは日常茶飯事である。おつと猫好きが高じて題名とは関係ない話をしてみました。

題名の夏沖の秋山とは、夏は沖の方が晴れ、秋は山の方が晴れていれば、天気が良いといことわざだ。海側と山側の間に住んでいるため、今は海側は晴れていても散歩道から見える山あいほとんど乱層雲に覆われている。でも山あいでもラジエタのような入道雲がもくもくと浮

夏沖の秋山

中でも思い出深い川は、安芸川と伊尾木川だ。浅瀬で遊んでいる黒くて小さなカエルやカニ、日焼けして真っ黒になった肌、強い風に苦戦しながら立てたテントで食べた

母の手作りお弁当…水深3~4メートルでも川底が見えるほど透けていて、いとや兄弟と川底までスイスイと潜ったりした。徳島にある川でキャンプした翌日土砂降りに見舞われたことも…川だけだなく、山にもよく連れて行ってきて山登りもした。あの山の山頂にある山脈を一望できる大きな岩があつたのを今でも鮮明に覚えている。高知の自然は素晴らしい。その素晴らしいを教えてください。感謝している。

今は、子どもの頃のように思いつき遊ばなくなったが、ケロ子のマイナスイオンスポットで癒やされている。

四季の中でもっとも思い出が濃いのは夏ではないかと思う。夏は苦手だが、夏でしか味わえない楽しみもあるから好き。

まだまだだつたような猛暑が続くが、あ、空が高くなってきたな。感じる秋を首を長くしながら待っている。最後にことわざを。「一葉は落ちて天下の秋知る」ケロ田ケロ子

※市内在住者に、シラムを書いてもらうコーナーです